

## 第11回キッズデザイン賞 内閣総理大臣賞（最優秀賞）受賞を記念して

### 40000系車両がヘッドマークを取付けて運転します！！

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、3月25日（土）より運行を開始し、有料座席指定列車「S-TRAIN」として活躍する40000系車両が、第11回キッズデザイン賞で内閣総理大臣賞を受賞したことを記念して、ヘッドマークを取付けて運転します。

キッズデザイン賞は、子どもたちが安全に暮らす、子どもたちが感性や創造性豊かに育つ、子どもを産み育てやすい社会を作るデザインを広く顕彰するもので、子ども向けに作られたデザインのほか、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもたちのすこやかな成長や子どもを産み育てていく上で配慮のあるデザインを対象に贈られる賞です。その中で、最優秀賞にあたる内閣総理大臣賞を受賞し、応募点数462点の頂点に輝きました。

車いすやベビーカーをご利用のお客さまが快適にご利用いただけるほか、大きな荷物を置くことができるなど、さまざまなニーズに対応した「パートナーゾーン」の導入や、トイレ内へのベビーシートの設置や空気清浄器を各車両に設置するなど、ご利用いただくお子さま・お子さま連れのお客さま目線のアイデアを取り入れ、優れた移動空間を実現したことが評価されての受賞となりました。

これからも40000系車両は、お子さまの明るい未来に向けて、西武線沿線・相互直通各線を元気に走行します。

詳細は別紙のとおりです。



西武鉄道40000系車両



ヘッドマークイメージ

【別紙】 「40000系車両のヘッドマーク掲出」について

1. 運行開始 2017年10月30日（月）から当分の間
2. 編 成 40000系10両 40001編成

【参考】

『40000系車両の詳細』

<https://www.seiburailway.jp/fan/zukan/40000/index.html>

『キッズデザイン賞とは』

特定非営利活法人キッズデザイン協議会が2006年から主催する、子どもへの配慮、子ども目線を持った良質な製品・空間・サービス・プログラム・調査研究活動などを幅広く顕彰する制度です。「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という3つのデザインミッションを実現するため、優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。乳幼児用品や玩具など子ども向けの製品・サービスだけでなく、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもの目線を持った良質な商品・施設・プログラム・調査研究も対象としています。

『キッズデザイン協議会とは』

次世代を担う子どもたちの安全・安心の向上と、健やかな成長発達につながる社会環境の創造のため、さまざまな企業、団体が職種を超えて集い合うNPOです。キッズデザインの理念を広く普及・啓発し、子ども目線での製品・コンテンツ開発が拡大していくことを目的としています。

名 称：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会

設立年月日：2007年4月2日特定非営利活動法人設立（2006年5月15日任意団体として発足）

会 長：山本 正巳

『キッズデザインマークのご紹介』



**KIDS  
DESIGN  
AWARD  
2017**

キッズデザインのシンボルマーク（キッズデザインマーク）のコンセプトは「割れた形」で、円が割れて、間に「K」の文字が現れた形です。

優しく子どもを守る形ではなく、敢えて危険や不完全さが可視化されています。

そして、この形は、円が割れている形でもありますが、不完全なものが完全になろうとしている形でもあります。

子どもは壊れやすいということ。危険を予め察知すること。

不完全な子どもを対象に考えること。

これらを象徴するものとして、グラフィックデザイナーの佐藤卓氏によってデザインされました。

○お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04)2996-2888

音声ガイドのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日 9 時～19 時 土休日 9 時～17 時]

以 上